

# 小児の急性疾患の取り扱い

## 熱発 (37.5℃以上)

当日は休校

前日に 38℃以上の時、翌日は、休校

\* 学校保健で、熱発時は家人の迎えとなる。

## 喘息

吸入で軽快した時は、遅刻後登校

軽快ない時は、休校

\* 母親が喘息の扱いに慣れている場合は参考にすること

## 点滴

休校

## 下痢

原則休校 (自分で処理できれば登校も可)

乳児は常時あるので、保育園等で処理可能のことが多い

## MRS A感染時

乳児・障害児・病弱児は消失するまで休校

保育園・幼稚園には報告すること

- \* 3歳児未満は無理をさせない
- \* 乳児・未熟児は急変しやすいためすぐ入院となることが多い
- \* 高学年・中学生は家庭の方針もあるが、病院としての基本的な姿勢は伝えてください。



はなみ会HP

<http://hanamikai.com>

